



明治150年 米の流通に関するアーカイブ

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

カテゴリー

米価

- 【種別】 新聞
- 【資料名】 小岩井週報
- 【巻次】 第1号から186号(明治期)
- 【副題】
- 【記録年】
- 【刊行年】 明治41年2月から明治44年8月
- 【編著者】 岩麓會
- 【出版社】
- 【寸法】 縦40cm 横28cm (タブロイド判)
2頁両面刷(内容により3頁)
第1号~32号 モノクロ
第33号以降 カラー

【略説明】

明治24(1891)年に開設された小岩井農場の従業員とその家族に向けて、明治41年(1908)に刊行された情報紙。

明治41年時点で従業員とその家族は約300名にのぼり、農場内には小学校も併設されているなど一つの村を形成していた。そのため生活物資の販売所が場内に設置され、紙面には毎号「広告」の形で販売所での白米、鶏卵、シャツなどの販売価格が掲載されている。なお販売所は同農場から補助を受けて運営されていたことから、市価よりは割安であった(同紙は場外持出厳禁とされていた)。

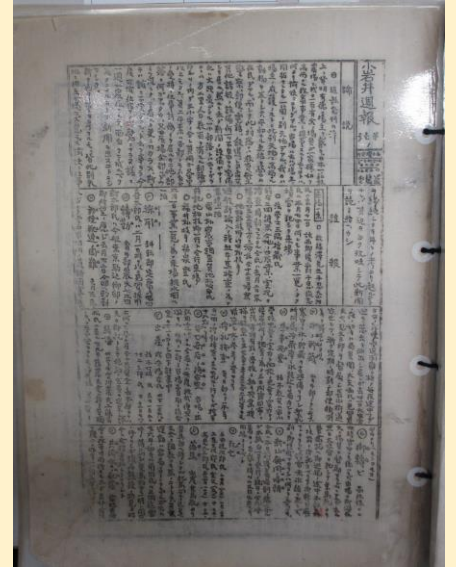
【注記】

当時の共済的な米の販売価格の史料として、同紙は貴重な情報源となっている。第33号(明治41年9月30日付)からはカラー紙面が導入され、第156号(明治44年1月22日付)からは広告欄にもイラストが多用されるなど徐々に洗練されていった。また読者家族からの投稿はSNS的で生活感にあふれ、史料として残りやすい一般紙や公文書にはない、当時の生活感の一端を伝える資料としても貴重である。なお大正5年(1916)に「小岩井タイムス」として復刊され、現在まで続いている。

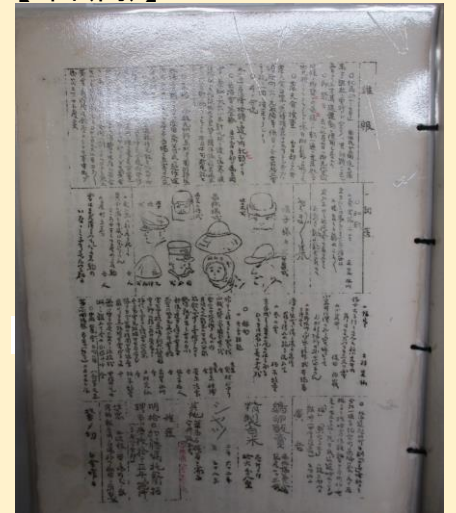
史料の所蔵元である小岩井農場には、明治期に建造された倉庫、厩、サイロなどが現存しており、そのうち21棟の農場建造物群が重要文化財に指定されている。同農場では、これら歴史的建造物をガイドと一緒にめぐる特別ツアーも開催しており、明治期を体験することができる。

- 【所蔵機関】 小岩井農牧株式会社(小岩井農場資料館)
- 【住所】 岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1
- 【連絡先電話番号】 019-692-6027(経営開発室)
- 【所蔵URL】 <https://www.koiwai.co.jp/makiba/>
- 【閲覧】 非公開

【1面(第1号)】



【2面(同)】



【広告(同)】

